



でんきぐんま

電機連合群馬地協 全日本電子・電機・情報関連産業労働組合連合会群馬地方協議会
〒379-2166群馬県前橋市野中町361-2 発行責任者 越澤 恭行
E-mail: denki.gunma@jeiu.or.jp TEL.027-263-8080 FAX.027-263-8480
URL: <https://www.jei.or.jp/gunma/>

電機連合「第74回定期大会報告」



7月7日、神奈川県横浜市のパシフィコ横浜において、電機連合第74回定期大会が開催されました。

神保会長からは、「労働組合に必要なのは、時代にふさわしい運動へと進化していく覚悟だ。過去の成功体験や前例踏襲にとらわれることなく、組合員一人ひとりの声に耳を傾け、多様な価値観や環境の変化に対応できる、しなやかで力強い組織への進化に挑戦することが持続的な発展につながる」との挨拶がありました。

議案審議では、「加盟組合承認等に関する件」「2026・2027年度運動方針に関する件」「役員選出に関する件」を含む全8議案が提案され、すべての議案が承認されました。

なお、第5号議案「役員選出に関する件」では、2026・2027年度の本部役員新体制が信任されました。

また、新たに会長に就任した半沢美幸会長からは、「電機連合は、信頼を基盤として健全な労使関係を大切に作る産業別労働組合です。新たな時代を切り開くため、皆さんから頼りにされ、信頼される電機連合をめざし、強い使命感をもって役割と責任を果たしてまいります」と、力強い就任の挨拶がありました。



国民民主党群馬県連2026年度 定期大会

国民民主党群馬県連は、2026年6月13日、高崎市労使会館において「2026年度定期大会」を開催しました。

大会では、電機連合群馬地協組織内議員の久保田たかし議員が議長を務めました。浅野哲群馬県連代表の挨拶に続き、党本部から榛葉賀津也幹事長が来賓として出席し、「手取りを増やす経済政策」などの党の政策について力強く訴えました。

議事では前年度の活動報告や新年度の活動方針案が審議され、いずれも承認されました。また、次期国政選挙や地方選挙に向けた体制強化と、地域課題の解決に向けた決意を新たにしました。

なお、定期大会の開催に先立ち、高崎駅西口ペDESTリアンデッキにおいて街頭演説を実施し、国民民主党の政策を訴えました。



青年女性委員会の報告

三菱電機労組 岡野 峻也

○体験学習 ～だるま絵付け体験～ [5月20日 (水)]

群馬県の伝統工芸である高崎だるまの絵付け体験を実施しました。高崎だるまは、眉毛で「鶴」、ひげで「亀」を表現した縁起物として広く親しまれています。今回の体験では、参加者一人ひとりが筆を取り、だるまの顔を描く絵付けに挑戦しました。それぞれが願いを込めて筆を走らせ、世界に一つだけの個性あふれる素敵な「縁起だるま」が完成しました。



○つどい ～マックスからの挑戦状、フルーツ狩り、ハーバリウム制作～

[7月10日 (金) ～11日 (土)]

青年女性委員会委員および教育・宣伝担当に加え、各労組から多くの方に参加いただき、「マックスからの挑戦状（電機連合共済を題材とした謎解き体験）」「旬のフルーツ狩り」「ハーバリウム制作」を実施しました。「マックスからの挑戦状」では、チームで協力しながら課題に取り組むことで、チームビルディングの大切さを学ぶとともに、電機連合共済への理解を深めることができました。また、フルーツ狩りやハーバリウム制作では、「食」や「ものづくり」を通じて労組の垣根を越えた交流を深めることができました。

これらの活動を通じて、青年女性委員会の目的である「学びと交流」を実践することができ、大変有意義な2日間となりました。



第149号クイズ

正解者の中から抽選で30名の方に、図書カード500円分をお贈りします。

Q1. Jリーグの開催「8月～翌年5月」の公式名称は？

- ① 秋春制 ② 2シーズン制 ③ 越冬制

Q2. 物理世界の体を持って動く次世代AIは何？

- ① 生成AI ② フィジカルAI ③ 篠崎AI

Q3. レトロ可愛い子供向け世界観は、何々テイスト？

- ① 昭和枯薄 ② 平成女児 ③ 令和浪漫

応募締切 9月25日(金)

★応募方法★

※ご応募は1人1点とさせていただきます。

※別紙ぬりえ用紙の下方へ答えを記入して、各組合・支部へ持参して下さい。

※当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。また、当選者へは組合を通じて、賞品をお渡しいたします。



第148号クイズ解答と応募数

回答 Q1 ③ Q2 ② Q3 ①

クイズ応募総数 154名 正解者 144名 (不正解 11名)

<<ぬりえ応募数 110枚>>

☆たくさんのご応募ありがとうございました☆

編集後記

サッカーワールドカップでは熱戦が繰り広げられ、見事スペインが優勝しました。いつか日本がワールドカップで優勝する未来は訪れるのでしょうか。

30年前には、本大会に出場すること自体が奇跡と言われていたことを思えば、その夢も決して遠いものではないのかもしれませんが、サッカー界にも大谷選手のようなスター選手があらわれたいなあ～。(ヒュー)